

紫磨園在宅サービスセンターだより

平成19年8月号

紫磨園のアイドル

しまこちゃん!!!

正面玄関の自動ドアが開くと、優しい笑顔でいつも出迎えてくれるしまこちゃん!!!

リメイク上手な皆さんとスタッフの手により、ペットボトルや布ぎれ、針金などを使って誕生した地球に優しいお人形さんです。

一〇センチの大きさに、思わず「しまこちゃん、おはよう」なんて自然に話かけてしまう程の存



在感。「しまこちゃんに着せてあげて。」と洋服を寄付してくださる方も。(ありがたいございます。)

これから、皆さんのアイドルとして、かわいがってくださいね。

今年は何作!?

十六年度から毎年恒例になりつつある納涼会のスイカ割りを使うスイカ作り。

「西瓜」といっても丸い風船にペタペタと新聞を何枚も張り折り紙で西瓜模様を作り上げます。

今年のスイカは、丸ごと皮をむいた状態の赤い果肉に種が見えている物・水玉・なぜかメロン柄などなど新種が23個もできあがりました。皆さん手をペタペタとさせながらの

力作です。

真剣な表情に

粘土は、毎月講師の先生をお招きして行っている活動です。

紙粘土で土台から作り、葉っぱやお花などの飾りも手先を器用に使い作っていきます。活動中の皆さんの顔は真剣そのもの。粘土で手を真つ白にしながら、丁寧に作品を仕上げていきます。

作品の完成を思い、楽しみながら活動を行っていきます。